

認知症作業療法 活動計画 (概要)

神奈川県作業療法士会では、1) 認知症の人と家族の会との連携・2) 研修会開催・3) 多職種連携の会イベント参加・4) ブログ運営を主な事業として活動していきます。認知症の人とご家族のより健やかな暮らしの支援ができる作業療法士を増やしていくことを目的とし、より有益な研修会の企画や認知症の人と家族の会つどいに多くのOTが参加できるように環境整備をしてきました。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

今年はcobid-19対応のため、イベントは行えませんが、県西地区多職種連携の会「認知症をにんちしよう会」の一員としてSNSでの情報発信・啓蒙活動を行います。ブログ「オレンジマルシェ」にて記事を掲載する予定です。



認知症の人と家族の会との連携事業

隔月で開催されるつどいに協力・参加しています。具体的にはご本人の対応やプログラムの企画・実施とご家族同士の語り合いの場にも参加させていただいています。参加するOTのボランティア保険の加入やより良い関与ができるように記録など環境整備も進めてきました。今年度はcovid-19対応のため、つどいへの参加が困難ですが、運動も含めたプログラム複数をも具体的に提案することで少しでもお役に立てたらと考えています..



COVID-19 (新型コロナウイルス) の影響・対応など

神奈川県では会場の利用条件や個々のOT所属施設の感染症対策から、認知症の人と家族の会つどいへのOTの派遣は困難な状況となりました。

また年に2回の対面研修会を企画していましたが、1回は延期・1回は中止となりました。私たちOTの対象者はハイリスクな方ばかりなので、まずは万全な感染対策を優先して今年度は活動していく予定です。

認知症研修会事業

今年度は神奈川県制度対策部福祉用具班とのコラボ研修会を企画してました。住み慣れたご自宅で暮らし続けるための福祉用具の紹介と日々の暮らしの工夫と考え方というOTならではの企画と自負していましたが、感染状況の推移を見守りながら実施の可否や実施形態を検討中です。